

実験で環境問題に理解

2017年
1月20日(金)
福島民報

海老根小で京セラ出前授業



郡山市の海老根小の
五、六年生は京セラグ

実験を通し環境やエネルギーに理解を深める
児童

~~~~~  
ループの出前授業を受けた。

環境学習の一環で十人が参加した。京セラ福島郡山工場の緑川美由紀さんと伊藤浩光さんが講師を務めた。

実験もあった。

児童からは「電気の大切さを実感した」「電気や水を大切にしたい」「地球のためにできることを考えていきたい」「太陽電池がもっと広がってほしい」などの感想があった。

太陽電池やオリジナル実験キット、おもちゃを教材にクイズなどを盛り込んだ体験型の授業で、児童は楽しみながら環境問題や自然エネルギーの大切さに理解を深めた。太陽電池キットを用いて、モーターでプロペラを回したり、電子メロディを鳴らしたり、おもちゃを動かしたりする